

質問	ウラリット配合錠の PTP シートの状態での安定性は？
回答	<p>ウラリット配合錠は吸湿に注意が必要な薬剤であるため、PTP シートの状態であってもアルミピロー開封後は湿度にご注意下さい。</p> <p>ウラリット配合錠の PTP 包装品の安定性を確認した結果、25℃・75%RH の条件下では、性状、純度試験、溶出性などに 1 ヶ月間は大きな変化は認められませんでした。それ以降、硬度に変化がみられています。詳しくは添付の資料をご確認下さい。</p>
参考資料	<p>【ウラリット配合錠】</p> <p>性状変更品（フィルムコーティング錠）の PTP 包装品の安定性試験に関する資料 （25℃、60%・75%R.H.条件下）</p>